

宮城幼稚園の閉園について

前橋市教育委員会

1 閉園理由

宮城幼稚園では、目指す子ども像として、「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子ども」を掲げ、幼稚園教育要領に基づく「幼児の自発的な遊びを中心とし、幼児の主体性や興味・関心を重視した幼児教育」を実践してきました。

そのなかで、幼児一人一人が安心して、自分らしく幼稚園生活を送ることができる「多様性を認め合う幼児教育」を推進してまいりましたが、幼稚園という集団生活の中で、幼児の望ましい発達を促すためには、異なる様々な個性をもった友達と十分に関わる生活を積み重ねていく必要があります。

また、本市が幼児教育の中で大切にしてきた「体験」を通して、自己肯定感や自立心、協同性、規範意識などの育ちにつながっていくためには、一定数以上の園児数が必要であると考えます。

しかしながら、宮城幼稚園では、数年来、入園児数の減少が続き、令和3年度は全ての学級で10名に満たない状況となっております。

以上のことを踏まえ、教育委員会で検討を重ねた結果、宮城幼稚園については、今後の園児数の動向を踏まえると、幼児教育の継続的な実施は難しいと判断しました。

2 閉園時期

令和5年度（令和6年3月31日）をもって閉園とします。

※令和3年度の年少児クラスに入園された方の卒園後、閉園となります。

3 今後の新入園児募集

令和5年度をもって閉園することを入園の前提条件とし、令和4年度、令和5年度ともに、新入園児募集を継続実施します。

4 途中入園

令和5年度をもって閉園することを途中入園の前提条件とし、閉園まで途中入園を受け入れます。

5 預かり保育

令和5年度の閉園まで継続実施します。